

2025年、謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は皆様方よりご高配を賜り誠にありがとうございました。本年も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、本連盟は昨年で45周年を迎えることが出来ました。これも一重に皆様方のご理解とご協力のお陰と深く感謝しております。1月26日に都内レストランにてお世話になっている関係者をご招待し、連盟の取り組み及び50周年に向けてのビジョンを報告致しました。

2024年度の連盟の活動では、「緑の甲子園」の団体戦が雷雨のため短縮競技となったものの、主要大会（緑の甲子園、マッチプレー、春高・春中ゴルフ他）の全てを無事に開催することが出来ました。

各大会の冠スポンサーとして春高・春中ゴルフ共催の三木市様、マッチプレー共催のI S P S様、緑の甲子園協賛のS k y株式会社様、代表選手スポンサーのE C C様はじめ各大会で多くの企業の皆様にお世話になりましたこと重ねて御礼申し上げます。

本連盟は創設以来『緑の甲子園』の「団体戦」を最重要視して参りました。本来個人スポーツであるゴルフを対抗戦（団体戦）にすることにより個人戦にはない「フォア・ザ・チームの精神」を育むことにより教育的意義を高めたいと考えたからです。2025年は原点に戻り、「団体戦」競技を充実した大会にして参る所存です。

また「個人戦」69回は公益財団法人日本ゴルフ協会との共催競技として開催されます。名実ともに「団体戦」「個人戦」日本一を競う競技として盛況に開催致します。

コロナウイルス感染で途絶えていた海外遠征について、米国をはじめとしたジュニア団体と公式な連携を模索してグローバルな連盟にしていく所存です。

姉妹団体である一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟では、ゴルフ界の課題であるジュニアゴルファーの底辺拡大を目標に、各団体と連携を図り「社会体育」としての一角を築いていく所存です。

2025年

「ゴルフを通して社会に貢献できる人材育成のお手伝い」と「ジュニアゴルファーの底辺拡大」目標達成のために本年も引き続きご理解とご支援、ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟
一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟
理事長 井上尚彦